

修了生の活躍事例

製造業経験を活かしDXに挑戦！

前職は製造業で、放電加工などを行う加工作業員として勤務していました。製造業の中でDXや自動化に携わりたいという思いがあり、まずは知識をつけて小さな部分から大きな仕組みにかかわっていきたくと考えました。職業訓練を受講するきっかけは、前職の同僚がポリテクセンターを受講していたことを聞き、調べたところスマート生産サポート科を知り、イメージしている将来像に必要な技能・技術を習得できると感じたからです。

学んだスキルが仕事の幅と自信を広げる！

現在の業務は生産技術の担当者として、治具や工具などの管理に加え、業務改善にも取り組んでいます。その中で、Excelを使った改善提案やデータ整理を行う際、訓練で習得したVBAによるマクロ作成スキルが非常に役立っています。また、現状は担当外ですが、PLCのプログラム作成や制御に関する技術を身につけており、今後の改善活動や設備対応に活かせる準備ができています。さらに、工場内ネットワークについての知識と基本的な設定スキルを習得しているため、関連部門との技術的な会話や情報共有がスムーズにできています。

現場理解から始まるキャリアの挑戦！

就職の決め手になったのは、製造業のDXに携われる求人募集があったことです。まずは現場業務に携わり、仕事の流れを理解したうえでステップアップできる環境であることも魅力でした。さらに、自宅から通いやすく、長期的に働きやすい条件が整っていたことも大きなポイントです。



ニコ精密機器株式会社

牛木 万里さん (33)

[⇒前職：機械加工（正規）]

スマート生産サポート科
(導入訓練付き標準コース
7か月訓練)

令和6年 7月 入所
令和7年 1月 修了

交流と学びで広がる可能性！

DXに関する取り組みが始まったばかりの環境で、今後はその中心的な役割を担い、製造ライン間の協働をより広く反映できるよう取り組みたいです。訓練を通じて感じたのは、目的や将来やりたい仕事のイメージをしっかりと持つことが大切だということです。そうした意識が就職活動をスムーズにし、さらに多様な経験を持つ人との交流から新しい考えや気づきを得られることが、大きなプラスになったと感じています。

就職先企業での活躍

牛木 万里さんの業務

現在正社員として、生産技術担当を務め、設備の安定稼働を支援しています。

治具や工具の管理・メンテナンス等を行いながら、自身や現場からの提案をもとに業務改善を進めています。



採用者の声 製造部 部長 生産技術グループ長 大平 善英 様

面接時からやりたいことが明確で、非常に前向きな姿勢が印象的でした。設備の自動化に強い人材が不足している中で、牛木さんは当社のニーズと非常にマッチしていると感じています。

現場で必要な力を職業訓練でしっかり準備できます。興味のある分野に進みたい方には受講をお勧めします。



ニコ精密機器株式会社 (新潟県南魚沼市)

当社は、独立性の高い燃料噴射装置の製造及び販売を行っている企業です。環境・社会に配慮した製品を世界中のエンジンメーカに供給し広く社会に貢献しています。

- 所在地：〒949-6603 新潟県南魚沼市川窪1095-1
- 設立：平成15年2月6日
- TEL：025-772-3121
- FAX：025-772-3467
- URL：<https://www.nico-precision.com>

